



# 六郷 ろくごう

六郷小学校

H29. 4. 5

No. 1

## いよいよ新年度がスタート！

いよいよ平成29年度がスタートしました。今年度は4月7日に、新入生42名を迎え全校児童272名、そして新任の職員10名を迎えて30名のスタッフで1年間頑張っていくことになりました。どうかよろしくお願い致します。

さて、今年度の六郷小学校は何を大事にしていくかについて、現在、様々な角度から話し合いを進めているところです。教育目標、重点施策等に関しては、決まり次第お伝えします。今回は、校長が考える「目指す学校像」をお伝えします。

「楽しい学校」～子ども達にとって 職員にとって 保護者にとって 地域の人にとって～

「楽しい」とは？

自分が楽しいと思えることを通して、誰かを楽しませることができる。

「自分が楽しい」：自分の良さは何か？

「誰かを」：子ども達、保護者、地域の人、職員同士

「楽しませることができる」：良さを生かせる場を与える。

私（校長）は、とにかく272名の子ども達一人ひとりが「楽しい」と思える学校を創りたいと考えています。「楽しさ」とは、上にあるように、自分の得意なことを通して、回りを楽しくさせられることです。つまり、勉強が得意な子は、すばらしい考え方で「勉強の楽しさ」を伝え、スポーツが得意な子は、きれいな動きで「スポーツの美しさ」を伝え、絵が得意な子は、豊かな表現で「絵が与える感動」を伝えることができること、そのことが「楽しさ」であるということです。

「学校に行けば、自分の居場所があり、そこで自分が輝ける。」と子ども達一人ひとりが言ってくれる、そんな六郷小学校を目指していきます。

### 転入職員の紹介

本日、無事に「新任式」「始業式」が行われました。新任式では、代表の6年・  
さんが歓迎の言葉を話してくれました。一部を紹介します。

私たちの住む六郷は、きれいな清水が有名で、あちこちに清水がわき出ています。昨年度は、全国湧水フォーラムも行われ、5・6年生が発表しました。絶滅危惧種の「イバラトミヨ」という魚も見られます。その清水が由来となり、六郷小学校のみんなは「しみずっこ」とよばれ、いろいろな学校生活の中で親しんでいます。（中略）冬には、「ちびっこカマクラ」や「カマクラ集会」があります。全校のみんなで書いた天筆が、竹と共に学校の前にかざられ風になびく様子は、地域の学校としての一体感を感じます。その後、地域の皆さんが作ってくれた「雪宮」にお参りし、甘酒をごちそうになります。（中略）これから先生方と一緒に、楽しい学校生活を過ごしていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。